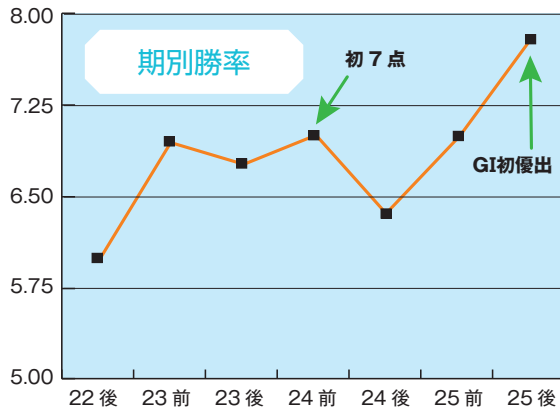


好調選手のトリセツ!



Hot Racer's MANUAL!



4535 北山康介(東京)

	日付	場名	レース種別	通算日	節間成績
初出走	2008/11/15 ~	多摩川	一般競走		61663665
初優出	2010/03/24 ~	江戸川	タイトル	1年 6か月目	53121221③
初優勝	2017/11/17 ~	江戸川	一般競走	9年 2か月目	22114①
初出場	2012/01/24 ~	芦屋	新鋭王座	3年 4か月目	53124546
GI 初優出	2025/02/09 ~	戸田	地区選手権	16年 4か月目	1522212②
SG 初優勝					
初出場					
初優出					
初優勝					

(出場なし)

今年の関東地区選でGI初優出を果たした北山康介。同期には深谷知博や渡邊和将がいる103期生だ。デビュー節で初勝利。初優出は深谷、黒井達矢に次ぐ同期で3番目と、比較的に早くから活躍し始めたが、そこからは少し時間がかかってしまう。初優勝を果たしたのはデビュー10年目、同期では15人目だった。そんな北山だが、23年に初の7点台の勝率を残してから好調が続いている。特に新期は勝率が自己最高ペース。その要因を探っていく。

2着狙いで1-4は高確率
6号艇時には穴で狙える!



り、新人の頃はフライングの多さが目立った。そのためか一時は控えていることもあったが、新期は現時点でコンマ13とデビュー以来最高の平均STと上げてきている。コース別で見ると6コースの早さが目立つ。6号艇時の3連対率が64・9%と高く、過去1年で36走し、7回1着を取っている。回収率も高いので穴党は狙いたい。ちなみに過去1年で2着5回、3着は12回。3着の方が倍以上多いので、6号艇時は穴で1着、押さえで3着候補として狙うのが良い。

新期勝率を上げている最大の要因と言えるのが2着が増えていること。実は1着率は前期より下がっているのだが、2連対率は20%近く上がっている。前期は116走して2着は21回。新期は3月20日時点で87走して2着が33回。2着率は約38%と高い。

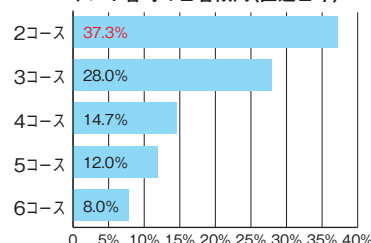
特に狙っておきたいのが4号艇時だ。過去半年に絞ると19走して2着が8回と高確率で2着を取っている。相手は1が87・5%とダントツ。1-4に絞った勝負で大丈夫だろう。

イン逃げ時は1-2がかなり多く、広げて1-3、1-4まで。年末から年明けにかけてインで2着に敗れるレースもあったが、最近はずっと逃がっている。

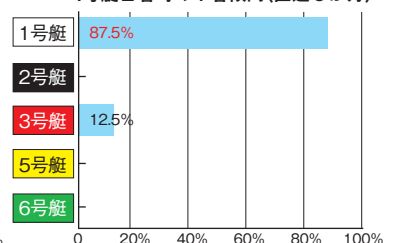
表1 艇番別成績(24/3/1~25/2/28)

	1着率	2連対率	3連対率	回収率
1号艇	67.9%	89.3%	91.1%	89.6%
2号艇	24.2%	57.6%	75.8%	80.9%
3号艇	17.6%	52.9%	79.4%	68.4%
4号艇	22.2%	52.8%	66.7%	47.7%
5号艇	11.5%	38.5%	50.0%	59.8%
6号艇	18.9%	32.4%	64.9%	206.7%

イン1着時の2着傾向(直近2年)



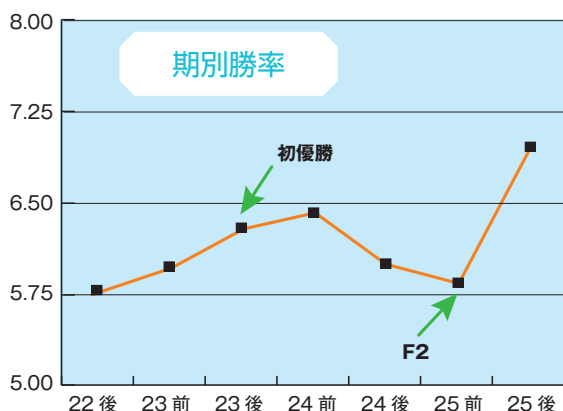
4号艇2着時の1着傾向(直近6か月)





4877 鈴谷一平(兵庫)

	日付	場名	レース種別	通算日	節間成績
初出走	2015/05/22～	尼崎	一般競走		563462
初優出	2017/10/20～	下関	一般競走	2年 7か月目	2234631⑥
初優勝	2022/08/20～	鳴門	一般競走	7年 5か月目	11111531①
GI	初出場	2021/09/21～	徳山 ヤングダービー	6年 6か月目	14434153
	初優出				
	初優勝				
SG	初出場			(出場なし)	
	初優出				
	初優勝				



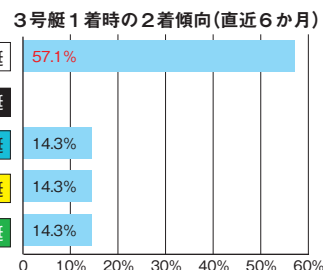
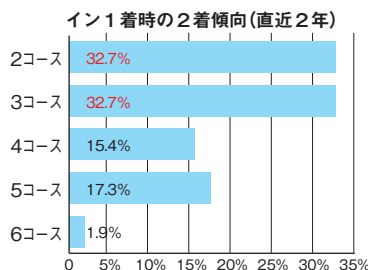
15年5月デビュー、まもなくデビューから10年目を迎える16期生の鈴谷一平。同期には入海馨や大山千広などがある。22年8月、鳴門で待望のデビュー初優勝を決め、その後はA1級へと上がった。その次の期もA1級をキープしたが、3期ぶりにA2級に陥落後、前期もA2級、しかも5点台へと勝率を落としてしまった。しかし新期は自己最高ペース、一気に7点台の勝率を残す勢いだ。5点台に終わった前期はA1級復帰に焦ったのか、F2と散々だった。しかし新期の期初めに

新期は自己最高ペース！
3号艇時は頭で穴をゲット

F休みを消化し終わったことで、心機一転を図れたようだ。今期、目立つのは1着が増えていること。初A1級昇格時に比べても1着率が上がっている。特に注目したいのは3号艇時。表2のデータでは際立っているように見えないが、ここ半年に限ると1着率が大幅アップ中でなんと50%を超えている。舟券は3-1で決まる人が多いが、決まり手的にはまくり、まくり差し、差し、抜き、なんでもありという感じなので、手広く狙っておきたい。そして5号艇時もここ半年で1着率が40%と高確率。2月末の尼崎「まくってちょううだい!!」戦では、トップスタートから伸びていき見事なまくり差し一閃。万舟を演出した。インでの1着率は52.5%とやや不安定。昨年のF2はいずれもイン戦だったが、それを引きずっているのかも。特に1月から2月頭にかけてイン戦で5連敗とイヤな流れが続いてしまっていた。しかし2月の江戸川からはどうにか安定しつつある。インから勝負するなら1-2、1-3が6割を超えているのでこの2点から。師匠の古結宏もこのところ好調さが目立つし、この勢いに乗じ記念級へとステップアップか!?

表2 艇番別成績 (24/3/1～25/2/28)

	1着率	2連対率	3連対率	回収率
1号艇	52.5%	67.5%	72.5%	68.8%
2号艇	24.2%	54.5%	69.7%	43.4%
3号艇	25.0%	55.6%	63.9%	65.7%
4号艇	26.7%	43.3%	70.0%	164.3%
5号艇	16.7%	33.3%	47.2%	73.6%
6号艇	8.3%	19.4%	36.1%	276.7%



好調選手のトリセツ!

Hot Racer's MANUAL!